

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	海邦銀行SC	A	△0-0 (PK4-2)	<p>昨年同様にKyリーグ開幕が九リーグのドン、地元海邦銀行さんとの試合。</p> <p>怪我等で遠征メンバーが少ない中、中津の特徴である炎のDFで失点0のPK勝ちが出来ました（シュート数ゼロっていいですけど3本打ってました）</p> <p>昨年に続き、気合いに勝る仲間監督のプレッシャーを選手たちが旨くかわしてくれました。</p> <p>自分自身も開幕初勝利を頂けた、仲間監督に感謝です。</p>
2	NIFS KANOYA FC	H	●0-2	<p>連日の疲労が残る中、挑んだ試合。</p> <p>また、学生チームでフィジカルの上回る相手に対して、最終的には勝ちたい気持ちが上回った方が勝利を掴めるとチーム全体で戦いましたが敗戦。</p> <p>まだまだ、チームとしてやらないといけない部分が多く出た、2日間となりました。トレーニングで修正し、次節に挑みたいと思います。</p> <p>最後に運営をして頂きました、沖縄県サッカー協会の皆様、海邦銀行SCの皆様、最高のピッチ、最高のおもてなしでプレー出来た事感謝しております。</p> <p>ありがとうございました！！</p> <p>また、九州サッカーリーグの委員長はじめ役員様、各県の委員長ならびに関係者様ありがとうございました。これから、9月まで宜しくお願い致します。</p>
3	新日鐵住金大分	A	●0-4	<p>この度、中津市耶馬溪町で発生しました土砂災害で犠牲になられた方のご冥福と行方不明者の方々の一刻も早い救出をお祈りすると共にそのご家族、ご親族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。また、人命救助に尽力されている皆様には安全に留意されご活躍されることをお祈りいたします。</p> <p>中津市で発生した災害対応等で人数が揃わない中での闘いでした。しかし、チームとしてやることはどんなメンバーであろうと変わらない、チームとして向かう方向は、1つであると強い気持ちで挑んだが、0-4というスコアでの敗戦。</p> <p>失点場面のリスク管理が甘い部分やポゼッションの質、個の質、チーム全体の質を上げて行かないといけない。</p> <p>最後に、大分県サッカー協会の皆様、新日鐵住金大分サッカー部の皆様、また関係者の皆様、丁寧な運営ありがとうございました。</p>
4	九州三菱自動車	H	●1-4	<p>前節の修正点を課題に挑んだ試合でしたが、甘さがある試合でした。</p> <p>前後半早々の失点しない事やチーム全体の質、個の質、全ての質を上げなければ九リーグでは闘えない。日々のトレーニングから失点へのリスク管理やサッカーの質を上げ、次節に挑みたいと思います。</p> <p>熱い中、会場へ足を運んで頂き応援くださいました皆様、次こそ勝つ姿を御見せ出来るよう選手、スタッフ一丸となり頑張りますので引き続き、熱い応援を宜しくお願いします。</p> <p>最後に運営をして頂いた大分県サッカー協会、FC中津ジュニアユースの皆様、熱い中、運営して頂きありがとうございました。</p>
5	J.FC MIYAZAKI	A	●0-5	<p>ここ数試合の課題をテーマに挑んだ。しかし、前後半の早々での失点シーンなど修正点は、まだまだ多く残す試合となったが気持ちを切替え次節に臨みたいと思います。</p> <p>また、会場へ足を運んで頂き応援くださいました皆様、次こそ勝つ姿を御見せ出来るよう選手、スタッフ一丸となり頑張りますので引き続き、熱い応援を宜しくお願いします。</p> <p>最後に運営をして頂いた宮崎県サッカー協会の皆様、J. F C M I Y A Z A K Iの皆様、ボールボーイの皆様、運営ありがとうございました。</p>
6	沖縄SV	A	●0-2	<p>首位を走る、断然各上のチーム沖縄SVさんとの試合。</p> <p>守備をする時間が多く、自分たちがボールを保持し攻撃出来るチャンスは、数回しかない試合展開になると予想をしていた。</p> <p>その試合展開いえば、ここ数試合の課題でもあった前後半早々の失点もなく、後半残り15分まで0-0のスコアレスの展開。</p> <p>最後の最後で地力に勝る沖縄SVの攻撃に力尽きましたが、選手一人一人が良く集中をしチームのため、個人のために、頑張れた試合であったと思います。</p> <p>しかし、失点シーンでの一瞬の隙を作らない集中力やポジショニング、各上相手でもボールを保持し、攻撃をしなければならない課題は残っている。</p> <p>前期も残り3試合、課題は多いが地道に課題を克服し、一つでも多くの勝利を収めたいと思います。</p> <p>運営をして頂いた沖縄県サッカー協会の皆様、沖縄SVの皆様、ボールパーソンを務めてくれた沖縄SV Jrの子供たち丁寧な運営ありがとうございました。</p> <p>最後に中津より沖縄まで応援に来て頂いた、稲月選手の先輩、中津から応援して頂いた皆様、ありがとうございました。</p>

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
7	佐賀 L I X I L	H	▲ 1 - 1 (PK3-5)	<p>前期も終盤戦となり、絶対に勝たないといけない試合でしたが、PK戦の末、敗戦。</p> <p>前半の立上がりには良い形からの先制点を奪えてからの一進一退の闘い、なかなか追加点が取れずに試合終盤での失点は、最後の最後まで一瞬の隙を作らない集中力など改善しないといけない。</p> <p>なかなか、勝点を上げられない状況ではあるが、前を向いてチーム一丸となり、次節の集中開催では、勝点6を持って帰りたいと思います。</p> <p>雨の中、会場へ足を運んで頂き応援くださいました皆様、次こそ勝つ姿を御見せ出来るよう選手、スタッフ一丸となり頑張りますので引き続き、熱い応援を宜しくお願いします。</p> <p>最後に運営をして頂いた大分県サッカー協会、FC中津ジュニアユースの皆様、雨の中、運営して頂きありがとうございました。</p>
8	熊本県教員蹴友団	A	● 0 - 2	<p>なかなか、ここまで勝点が積み重ねることが出来ず歯がゆい試合続きであるが、集中開催の2試合で勝点6を持って帰るようトレーニングを積んできましたが今期、絶好調の熊教さんに0-2敗戦。前半に何度か訪れた決定機を決めきれないのが今の現状。</p> <p>やはり、数少ないチャンスを物に出来るか出来ないかの差が出た試合であった。しかし、暑い中での試合であったが選手は最後まで諦めず走りきったと思います。</p>
9	川副クラブ	H	△ 1 - 1 (PK3-0)	<p>集中開催2日目で疲労が残る中、最終的には勝ちたいメンタル、チーム全体で最後まで走りきることが勝利できると挑んだ試合。</p> <p>暑い中、また疲労がある中、選手全員の頑張りでなんとかPK戦での勝利。先制されても前を向いて諦めず戦えた事に意義があったと思います。</p> <p>後期は、前期の巻き返しを図るべく、トレーニングに励みたいと思います。</p> <p>最後に運営をして頂きました、佐賀県サッカー協会の皆様、佐賀 L I X I L の皆様、川副クラブの皆様、各関係者の皆様、暑い中、2日間運営ありがとうございました。</p>
10	海邦銀行 S C	H	● 0 - 4	<p>いよいよ、後期開幕を迎え、前期の巻き返しを行うべく挑んだ集中開催。しかし、結果は2連敗を喫してしまい勝点を積み上げる事が出来ず、厳しい状況を打開できない。</p> <p>2日間を通して、決定機を決めきれず先制点を献上し、なかなか優位な状況で試合展開を進める事が出来ない状況が今のチーム事情ではないだろうか。</p>
11	NIFS KANOYA FC	A	● 0 - 2	<p>チームが良い方向に向かうよう、チーム全員で一丸となり修正をしていきたいと思います。</p> <p>最後に、運営をして頂きました大分県サッカー協会の皆様、九州総合スポーツカレッジの皆様、ありがとうございました。</p>
12	新日鐵住金大分	H	△ 0 - 0 (PK5-4)	<p>PK勝ちであるが、やっと勝利することが出来た。かなり気温が上がった中での試合になったが最後の最後まで集中した試合であった。</p> <p>得点は、奪えなかったものの失点に関しては、無失点で終えた事は良かったと思う。この勝ちを無駄にせず、次節は90分の勝利を目指して頑張りたい。</p> <p>そして熱い中、会場へ足を運んで頂き応援くださいました皆様、ありがとうございました。</p> <p>最後に運営をして頂いた大分県サッカー協会、FC中津ジュニアユースの皆様、熱い中、運営して頂きありがとうございました。</p>
13	九州三菱自動車	A	▲ 2 - 2 (PK4-5)	<p>記録的猛暑が続く中での試合、非常にコンディション調整が難しい試合ではあった。結果はPK負けと悔しい敗戦となった。</p> <p>しかし、得点シーンや最後の最後まで走りきった事は非常に良かったと思うが勝ちきれないところが現在のチーム状況。</p> <p>だが、下を向いてはられない。一ヶ月間の中断期間中に残り5戦、全て勝てる良い準備を行いたいと思う。</p> <p>最後に運営をして頂いた福岡県サッカー協会の皆様、九州三菱自動車サッカー部の皆様、ボールボーイの皆様、運営ありがとうございました。</p>
14	J.FC MIYAZAKI	H	● 0 - 1	<p>中断期間を明けてからの1位J。FC宮崎さんとの試合。守備をする時間が多く、自分たちがボールを保持し攻撃を出来るチャンスは数回しかない試合展開になると予想をしていた。</p> <p>前半のセットプレーからの失点は、まだまだ甘い部分が出たと思う。しかし、チームの雰囲気は悪くない、上位相手でも得点チャンスを多く作れたことは次に繋げて行きたい。</p> <p>次週は、沖縄SVさんとのホーム最終試合となります。応援して下さる方々に勝つ試合、良い試合をお見せしたいと思います。</p> <p>そして熱い中、会場へ足を運んで頂き応援くださいました皆様、ありがとうございました。</p> <p>最後に運営をして頂いた大分県サッカー協会、FC中津ジュニアユースの皆様、熱い中、運営して頂きありがとうございました。</p>
15	沖縄 S V	H	● 0 - 6	<p>今期、ホーム最終戦で応援をくださる方々に勝つ試合を見せるよう準備をしたが結果は、大敗。でも、各上相手に最後まで諦めず選手は良く戦ってくれたと思います。</p> <p>まだまだ、試合は続きます、下を向いてもなにも始まらない。残り3節となり、厳しい戦いが残っているが全勝できるようチーム一丸となり闘いたいと思います。</p> <p>そして熱い中、会場へ足を運んで頂き応援くださいました皆様、ありがとうございました。</p> <p>最後に運営をして頂いた大分県サッカー協会、FC中津ジュニアユースの皆様、熱い中、運営して頂きありがとうございました。</p>

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
16	佐賀 L I X I L	A	△ 1 - 1 (PK5-4)	絶対に負けられない試合、90分での勝利を目指しチーム全体で挑んだ試合。結果はPK戦での勝利、なかなか簡単には勝たせて貰えないのが九リーグ。 試合内容と言え、前半から良いペースの試合運びとなり、前半に先制点を奪えたのは良かったが、後半15分での失点。 失点は、チームの課題である、前後半の始まりと終わりの15分での失点は最後の最後まで一瞬の隙を作らない集中力など改善しないといけない。 しかし、選手はいろんなトラブルがあった中でも試合に集中し、良く闘ってくれたと思います。次節の集中開催では、チーム一丸となり、勝点6を持って帰りたいと思います。 また、雨の中、会場へ足を運んで頂き応援くださいました皆様、ありがとうございました。引続き、熱い応援を宜しくお願いします。 最後に運営をして頂いた佐賀県サッカー協会の皆様、佐賀 L I X I L F C の皆様、ボールボーイの皆様、丁寧な運営ありがとうございました。
17	熊本県教員蹴友団	H	● 1 - 2	降格争いの中での大事な2戦でしたがシーズン終了を2連敗で終え、降格という非常に残念な結果で今シーズンが終了しました。 選手は、最後の最後まで諦めず戦ってくれましたが勝たせて挙げられなかった監督の責任だと思います。 6年間という長いようで短い九リーグでの舞台が終了し、来季からは県リーグへ舞台を移すこととなりましたが、この経験を生かして一からチームを再建し、一年でこの九リーグでの舞台に戻ってきたいと思います。
18	川副クラブ	A	● 0 - 1	そして、この6年間の間、支えて頂きました企業スポンサー様、FC中津を応援くださる皆様には深くお詫びを申し上げるとともに多大なるご支援及び熱い応援を頂き、チーム活動が出来たことに改めて感謝しております。本当にありがとうございました。 最後に運営をして頂きました、宮崎県サッカー協会の皆様、J. F C M I Y A Z A K I の皆様、各関係者の皆様、2日間運営ありがとうございました。 また、九州サッカーリーグの委員長はじめ役員様、各県の委員長ならびに関係者の皆様、そして各チームの皆様、一年間ありがとうございました。